

お寺の子ども会 西教寺進徳 だより

西教寺蔵本通支坊 2012. 9. 9 呉市中央 7-7-13 TEL 21-2798 E-mail:nikkou@saikyoji.net

夏休み合同子ども会

去る八月六日、蔵本通支坊で夏休み合同子ども会が行われました。今年は、久しぶりに龍谷大学伝道部から「ようちゃん」こと藤本陽介先生と「シュウマイ」こと橋本秀円先生が来てくれました。



まずはおつとめ。

おつとめの後はご法話。当日は八月六日。広島出身の「ようちゃん」が原爆の話と戦争についてふれ、お浄土にいるという「共命鳥」の話をしてくれました。

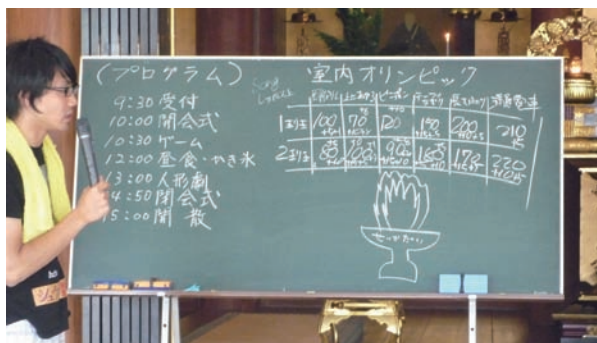
頭が二つで胴体がひとつのこの鳥は文字通り「命を共にする鳥」。ところがケンカをして片方が残りの方に毒を飲ませ、両方とも命を落としてしまうという話です。ケンカや戦争をしてしまう私たちですが、相手を傷つけると結局自分も傷つくんですね。「相手の言うことをちゃんと聞かずに自分のことだけ言うからケンカになる」とお話してくれました。



本堂の中には共命鳥が彫ってある。普段入れないお内陣を特別に探検。

ご法話の後は、ゲーム。今年はロンドンオリンピックでしたが、

お寺でも二班に分かれて室内オリンピック。色んなゲームで盛り上がりました。今年は特に、お行儀とか盛り上がりとかで得点がプラスになり、楽しみながら大切なことを学びました。



室内オリンピックは聖火だってあるのだ。

次回
お寺の子ども会は、
10月14日(日)
9時〜10時です。
皆さんお誘い合わせ
ご参加下さい。



得点発表に盛り上がる子どもたち。



各種シロップに加え、今年は大奮発して、みかんとかくだもののトッピングつき。



「昼ご飯。多くのいのちと皆さまのおかげにより…」ほとけの子どもはみんな合掌していただきます。

昼ご飯の後は、お楽しみのかき氷食べ放題。至心幼稚園からお借りした製氷機は、氷のきめが細かくて口当たりが絶品。そのへんの氷ではありません。五杯食べたという子どももいました。お腹をこわさなかつたでしょうか。

お腹が一杯になったところで人形劇。友だちのサル吉と黒ブー。サル吉はお寺の窓を割ってしまいますが、怒られにくいのでつい嘘をついてしまいます。ウソをつかれ人はどんな気持ちがあるでしょう。ウソをついた人はどんな気持ちで過ごさなければならいでしょう。人形劇を見ながら子供たちは何を感じてくれたでしょうか…。

二度とない今年の夏休み、子供たちの心には何が残ったのでしょうか。大切な思い出になってくれたらいいと思います。

広島市から参加の元中さんご一家。唯優ちゃんも参加してくれました。



人形劇の様子。もん吉くんとかろくろくん。